

課長	課長補佐	係長	主任	主事

別記様式第1号(第3条関係)

町営住宅入居申込書

【申込み有効期限1年間】

希望の団地		階数		間取り	・1LDK ・2DK ・2LDK ・3LDK
現住所		自宅電話		携帯電話	
本籍地		勤務先電話			

町営住宅に入居する者					
	氏名	続柄	生年月日	勤務先・学校の名称	年間所得
ふりがな 申請者		世帯主	大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
個人番号					
ふりがな 入居者			大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
個人番号					
ふりがな 入居者			大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
個人番号					
ふりがな 入居者			大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
個人番号					
ふりがな 入居者			大正・昭和・平成・令和 年 月 日		
個人番号					
備考					
駐車場利用予定台数		台			

注) 太枠の部分に記入してください。

<収入計算表>

1 所得 = 円	3 公営住宅法に定める収入月額
 = 円	
 = 円	
	所得合計 円	
2 控除額		所得金額 : 円
扶養控除額	380,000円× 人 = 円	△ 控除金額 : 円
老人扶養控除額	100,000円× 人 = 円	収入金額 : 円
特定扶養親族控除額	250,000円× 人 = 円	収入月額 : 円
障がい者控除額	270,000円× 人 = 円	4 令和 年度入居収入基準
特別障がい者控除額	400,000円× 人 = 円 円
寡婦控除額	270,000円× 人 = 円	5 入居収入基準 適合・不適合
ひとり親控除額	350,000円× 人 = 円	
基礎控除振替	100,000円× 人 = 円	審査者名 :
	控除額合計 円	

住 宅 の 困 窮 状 況	<p>次に掲げる住宅の困窮状況のうち、該当するものに○を付けて下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 住宅以外の建物または場所に居住している。 2 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 3 他の世帯と同居しているため、著しく生活の不便を受けている。 4 住宅がないため、親族と同居することができない。 5 住宅の規模、設備または間取りと世帯構成との関係から衛生上、風紀上または教育上不適当な居住状態にある。 6 自己の責めにならない理由で、家主、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない。 7 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。 8 収入に比べて著しく過大な家賃の支払いを余儀なくされている。 9 その他（具体的に記入して下さい。） <p>..... </p>
現 在 の 住 宅 の 状 況	<p>現在居住している住宅の種類</p> <p>1 民間アパート・賃貸マンション 2 寮 3 貸間・下宿 4 公団・公社住宅 5 社宅 6 その他</p> <hr/> <p>現在居住している住宅の間取り</p> <p style="text-align: center;">畳 室・ 畳 室・ 畳 室・ 畳 室</p> <hr/> <p>家賃額 円 : 住宅名</p> <p>家主氏名 住所</p> <hr/> <p>現在同居していないが同居予定親族がいる場合</p> <p>親族氏名 住所</p> <p>親族氏名 住所</p>
	<p>この申込みについては、次のことを誓約します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 この申込書に記入した事項は、すべて事実相違ありません。 2 この申込書に偽りの事項があった場合は、町営住宅の入居決定の取消しを受けても異議を申し立てません。 3 この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合は、その調査を妨げ、または拒絶しません。 4 申込者及び申込者と現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。又、このことに関し、伊達警察署に照会することに同意します。 5 住宅使用料等の滞納が発生した場合、町税納税状況について、確認することを承諾致します。 <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>洞爺湖町長 下道 英明 様</p> <p style="text-align: right;">..... 申込者氏名 ⑩</p>

※入居者全員分の収入を証明する書類及び税の未納がないことを証明する書類を添付して下さい。
※障がい者等がいる場合は手帳等の写しを添付してください。